



新座中だより

学校教育目標
強く 明るく 考える

〒352-0011 埼玉県新座市野火止2-4-1

Tel 048-478-3668

HP <https://j-niiza-c-niiza.edumap.jp>

新座市立新座中学校

「6月号」

令和7年5月30日発行

音を大切にして、他者や周囲への心遣いを。

校長 金子 文春

15年前、私はある中学校で野球部の監督をしていました。学総・朝霞地区大会を優勝して、念願の県大会出場を果たしました。振り返ってみると、あの時のチームこそ、私が理想とする「最強」でした。翌年私は他校への異動となりました。4か月後の学総で、前任校の応援に駆け付けました。準決勝敗退、2年連続の優勝・県大会出場を逃しました。しかし、驚きました。野球の実力以上に私の監督時代のチームに比べて明らかにまとまりのある、素晴らしいチームに変貌していたのです。「わずか数か月の間に、なぜこれだけの変化が？」私はこの理由を知りたくて、後の監督さんを訪ね、疑問をぶつけてみました。すると、想定外の答えが返ってきました。

『**イスは音を立てずにしまいなさい。**』これしか教えていない。

みなさんは、このエピソードを聞いて、どんなことを思いますか。私は、前監督として当時の自分に不足していた「他者や周囲への心遣い」の大事さを、痛切に感じさせられました。

新年度が始まり2か月が経ちました。各学年で概ね順調なスタートが切れています。その一方で、基本的な生活習慣・生活所作の課題が報告されています。登校や授業開始時に全速力で教室へ飛び込む姿、落ち着いて生活すべき学校に適していると思えない声や音など。これらの改善のヒントになるのではと思い、昔話をしました。

音は人の心を乱します。音は環境を壊します。だから音を大切に。

靴を丁寧に床に置く。イスは音を立てずにしまう。静かに廊下を通る。これらは「他者や周囲への心遣い」ではないでしょうか。

音は人の心を整えます。音は環境を潤します。だから音を大切に。

私は、新座中生が集中して学習に取り組んでいる時の音が大好きです。一生懸命掃除に取り組んでいる時の音に心が洗われます。

音の発し方一つで、人はよりよい集団生活に貢献できます。これからもみんなが落ち着いて学習し、安心して生活できる新座中づくりにご協力ください。



最後に、野球に携わっていた頃に、私が大事にしていた言葉を紹介します。

3つの「り」・・・「目配り」「気配り」「思いやり」

<元プロ野球選手・監督 野村克也さん>